

我ら宇内に雄飛し、晩晴を尊ぶ!

●浦高百年の森・秋の現地活動!

昨日 11 月 12 日(日)は「浦高百年の森」でした。私はここ数年ご無沙汰しているのですが、参加者お二人方からメールにてご報告いただきましたので、ご紹介させていただきます。まずは、春日部地区浦高会の石田知己様(森活動皆勤賞)から…。

◆森の報告 昨日、森の活動に参加してまいりました。参加者 52 名で、今回はなんと保護者が半数となり、参加 OB 平均年齢は高 23 回ということになりました。玉熊委員長のあいさつと作業説明の後、今回は道路下斜面の笹刈払いを主に約 2 時間の作業でしたが、これが結構な運動。昼食には調理班の手による美味しいキノコ汁が振舞われ、食後はバリトン歌手の富田千種さん(高 19 回)により「夜明けの歌」から「グラナダ」まで4曲の披露があり、チョット得した百年の森でした。以上報告まで。高 16 回 石田知己

令和 5 年度「浦高百年の森」秋の現地活動(除間伐等)

- 1 日時 令和 5 年 11 月 12 日(日) 午前 9 時 30 分から午後 1 時
 - 2 場所 寄居町風布「浦高百年の森」現地
 - 3 参加者 51 名
 - 4 スケジュール
 - (1) 9:00 現地スタッフ集合、ミーティング、資材おろし(体験の森)
 - (2) 9:30 参加者到着(体験の森)
 - ア 開会
 - イ あいさつ 浦高同窓会 玉熊百年の森運営委員長
 - ウ 作業説明 玉熊百年の森運営委員長
 - エ 作業開始
 - オ 作業終了・道具の片付け
 - カ 昼食・休憩 昼食、飲み物は各自
 - キ 「きのこ汁」提供
 - ク 記念撮影等
 - ク 閉会
 - (3) 12:30~13:00 後片付け
 - (4) 13:00 解散
- ※ 小雨決行、荒天中止
- 5 作業内容
刈払・除伐・つる切り
カシ林・体験の森
笹刈払
里山林
○作業が終了したら、道具の片付けまで行うこと。



[写真はお元気な中根様(11 回)、小島様(14 回)、石田様(16 回)、石関様(17 回)です。歌唱は富田様(19 回)。]

◇ ◇
続いては同期の井口巖様(25 回)から…。
◆百年の森 こんばんは。今日は久しぶりに百年の森に行ってきました。植樹したところの笹を刈る作業です。自分が植えたものはとうにどれかわかりませんが、十本ぐらい植えたのでどれかがきっと育っていることと思います。25 回の樹は順調に育っています。キノコ汁と、今日は富田千種さんの独唱の披露がありました。高 25 回 井口巖

◇ ◇
平成 17 (2005) 年 10 月に母校創立 110 周年記念事業として寄居町風布でスタートした「浦高百年の森」づくり事業は、《浦高が掲げる「尚文昌武」(文を尊び、武を盛んにする)という文武両道の伝統に、「環境」という新しい伝統を加える。人間のエネルギー源である緑の森を、今後百年余の同窓生が、世代を超えて受け継ぎ育てていく。》という主旨で継続しています。今年で 19 年目に入り、間もなく 20 周年、目標の 1/5 に達しようとして

しています。これまでに、2010 年 3 月には埼玉県から「さいたま環境賞」、2012 年 5 月には同「本多静六賞」、2012 年 11 月には国土緑化推進機構から「ふれあいの森づくり表彰/理事長賞」をいただきました。先人たちの企画力と行動力に感謝です。私たち同期も、2016 年 11 月の活動で「我ら宇内に雄飛し、その晩晴を尊ぶ」とのメッセージとともにトチノキを祈念植樹させていただきました。



25 期のトチノキと樹名板



富田様(19 回)